

平成28年度 事業報告書

一般社団法人 全日本ジュニア体操クラブ連盟

I 事業の状況

1. ジュニア体操クラブの指導者の育成

(1) 指導者研修会の開催

ジュニア体操クラブの指導者と選手の資質向上のため、以下の内容にて平成28年度指導者研修会を開催した。

(講習内容)

男子は前年度の講習をベースに、ジュニア選手に必要な練習方法や実技指導を中心の講習に加え、普段体験できない「バレエ」や「表現力」の講習を実施。女子は、新ルールに基づく規定演技の解説講習を中心に「バレエ」「表現力」に加え「指導者の為のコレオ指導法」や基本動作についての講習を実施。それぞれ優秀な知識を持つ講師陣を招請し、当連盟加盟クラブの指導者、選手を対象に実技講習の場を設けた。

開催期日／平成29年2月24日(金)～26日(日) 3日間

開催場所／味の素ナショナルトレーニングセンター(東京都)

講師人数／9名

参加人数／指導者61名 選手93名 計154名

(2) 国内・国際審判員講習会受講への助成

本法人発行の機関誌、広報紙等を通じて(公財)日本体操協会より通達される重要事項を伝達し、参加を促した。

(3) 文部科学大臣認定事業による社会体育指導者資格取得に対する協力

上部組織の(公財)日本体操協会と連携をとり、関係者に情報提供した。

(4) 公認スポーツ指導者資格認定の機関、制度に対する調査

本法人において開催する委員会等で協議を重ねた。

(5) 本法人加盟ジュニア体操クラブの指導者資格についての検討

本法人において開催する委員会等で協議した。

2. ジュニア体操クラブの指導者及びクラブ員の登録

(1) 本法人への登録の促進及び登録状況の整理

平成28年4月1日より同年4月30日までの期間、全国の指導者及び選手の登録業務を実施した。

加盟クラブ／ 322クラブ

加盟役員 / 751名(男513名 女238名)

加盟選手 / 2,651名(男1,172名 女1,479名)

3. ジュニア体操クラブの管理運営に対する指導助言

(1) 能力にあった指導方法の普及

本法人発行の機関誌や広報誌を通じ全国の加盟クラブへ情報を提供した。

(2) 普及委員会開催の準備

本法人において開催する委員会で検討した。

4. ジュニア体操クラブの普及活動

(1) 広報紙の発行

昨年度に引き続き、本法人の広報誌を発行した。

2016 第3号	平成28年 4月 1日	発行
2016 第4号	平成28年10月31日	発行
2016 第5号	平成28年11月 1日	発行
2016 第6号	平成28年12月22日	発行
2017 第1号	平成29年 1月13日	発行

2017 第2号	平成29年 3月 3日	発行
2017 第3号	平成29年 3月21日	発行
2017 第4号	平成29年 3月31日	発行

(2) 東西ジュニア体操競技選手権大会の開催

平成28年7月20日から同月24日まで、西宮市において西日本大会を開催した。

大会名称／2016西日本ジュニア体操競技選手権大会

大会会場／兵庫県立総合体育館(兵庫県西宮市)

競技日程／7月20日(水)セッティング 本会場練習 リーダー会議

21日(木)審判会議 開始式 女C・男Bクラス競技(1日目)

22日(金)男女Bクラス競技 円馬大会 表彰式

23日(土)男女Aクラス競技(1日目)

24日(日)男女Aクラス競技(2日目) 表彰式 閉会式

参加人数／男子選手204名 女子選手357名 計561名

平成28年7月27日から同月31日まで、上越市において東日本大会を開催した。

大会名称／2016東日本ジュニア体操競技選手権大会

大会会場／リージョンプラザ上越(新潟県上越市)

競技日程／7月27日(水)セッティング 本会場練習 リーダー会議

28日(木)審判会議 開始式 女C・男Bクラス競技(1日目)

29日(金)男女Bクラス競技 円馬大会 表彰式

30日(土)男女Aクラス競技(1日目)

31日(日)男女Aクラス競技(2日目) 表彰式 閉会式

参加人数／男子選手263名 女子選手346名 計609名

(3) 公式ホームページの運営・管理

情報の場として、当連盟公式ホームページを運営・管理し、随時、情報更新を行った。

(参考)連盟ホームページ

<http://www.jr-gym.or.jp>

5. ジュニア体操選手の育成

(1) 選抜選手合宿の開催

行事日程の都合上、合宿は行わなかった。

(2) 競技情報の配付

(公財)日本体操協会が決定した競技情報等を広報誌や機関誌等により全国の加盟クラブへ適宜提供した。

6. ジュニア体操の競技会の開催

(1) 競技運営マニュアルの作成

運営マニュアルを現状変化に合わせて更新した。

(2) 全日本ジュニア体操競技選手権大会の開催

平成28年8月12日から同月17日まで、横浜市において全日本ジュニア大会を開催した。

大会名称／2016全日本ジュニア体操競技選手権大会,東西決勝大会

大会会場／横浜文化体育館(神奈川県横浜市)

競技日程／8月12日(金)決勝大会開会式 東西Bクラス決勝大会

13日(土)東西Aクラス決勝大会 決勝大会表彰式 2部競技1日目

14日(日)2部競技2日目

15日(月)2部競技3日目 2部表彰式 1部競技1日目

16日(火)1部競技2日目
17日(水)1部競技3日目 1部表彰式 閉会式
参加人数/男子選手564名 女子選手569名 計1133名

7. ジュニア体操の国際交流

(1) 国際ジュニア体操競技大会の準備

平成28年9月30日、業務理事会において、国際ジュニア大会招待国について、オリンピック、世界選手権、アジア選手権を基準に選考した。

平成28年12月14日、理事会専門委員会合同会議にて国際ジュニア大会参加資格国決定

平成29年1月16日より、参加国体操協会宛に案内状送付

平成29年2月28日、参加国確定(下記)

大会名称/2017国際ジュニア体操競技大会(予定)

大会会場/横浜文化体育館(神奈川県横浜市)

競技日程/平成29年9月17日(日)開会式 個人総合選手権大会

18日(月・休日)種目別選手権大会 閉会式

参加国/オーストラリア・ブラジル・カナダ・中国・イギリス・ドイツ・香港・韓国・ニュージーランド・フィリピン・ルーマニア・ロシア・シンガポール・ウクライナ・アメリカ・日本(16カ国)

参加予定人数/男子選手25名、女子選手23名、コーチ35名、海外審判員10名

(2) 選手・指導者の海外派遣

当年度は海外派遣は行なわなかった。

8. ジュニア体操に関する調査研究

(1) ジュニア体操普及発展のための調査研究

昨年度収集した情報を整理し、各担当ごとに分類し整理した。

(2) 能力別指導マニュアルの研究

本法人の委員会の研究部門において作成作業を行った。

(3) 体操に関する情報の収集

本法人の委員会の研究部門において資料を収集した。

9. ジュニア体操に関する刊行物の発行

(1) 機関誌「ジュニア体操」の発行

第65/66 合併号 平成29年 3月31日 発行

以上

Ⅱ 処務の概要

1. 役員等に関する事項

平成29年6月30日現在

役名	氏名	就任年月日	担当職務	年額手当	略歴	備考
会長	池田敬子	平成28年4月1日	法人代表	なし	日本体育大学名誉教授	平成4年9月28日 理事就任
専務理事	長澤俊子	〃		〃	相原体操クラブ	平成6年4月1日 〃
常務理事	徳山克司	〃	業務統括	〃	花咲徳栄高等学校教諭	平成6年4月1日 〃
理事	池谷幸雄	〃		〃	池谷幸雄体操倶楽部代表	平成10年4月1日 〃
〃	森 孝正	〃		〃	横浜市体操協会副会長	平成14年6月18日 〃
〃	川端 茂夫	〃	経理事務	〃	北海道体操連盟副会長	平成24年4月1日 〃
〃	池田 美幸	〃		〃	広島県体操協会副理事長	平成22年4月1日 〃
〃	吉岡 満	〃		〃	(株)コナミスポーツクラブ	平成24年4月1日 〃
監事	山村 徳男	平成28年4月1日		なし	横浜市体操協会名誉会長	平成26年4月1日 監事就任
〃	三宅 泉	〃		〃	(株)大泉スワロー体育クラブ代表	平成26年4月1日 〃

※理事、監事とも全員非常勤

2. 職員に関する事項

平成29年6月30日現在

職務	氏名	就任年月日	担当事務	年額手当	備考
職員	荒幡 裕美	平成20年2月1日	事務全般	円	常勤

3. 役員会等に関する事項

(1) 理事会

開催月日	議事事項	結果
平成28年6月8日	総会の議案について ①平成27年度事業報告承認の件 ②平成27年度決算書承認の件 ③公益目手支出計画実施報告書承認の件	可決 〃 〃
平成28年12月14日 平成29年3月8日	国際ジュニア大会参加資格国について 総会の議案について ①平成29年度事業計画の件 ②平成29年度大会要項の件 ③平成29年度収支予算の件	可決 可決 〃 〃

(2) 総会

開催月日	議事事項	結果
平成28年6月22日	①平成27年度事業報告承認の件 ②平成27年度決算書承認の件 ③公益目手支出計画実施報告書承認の件	可決 〃 〃
平成29年3月22日	①平成29年度事業計画の件 ②平成29年度大会要項の件 ③平成29年度収支予算の件	可決 〃 〃

4. 許可、認可及び承認に関する事項

申請月日	申請事項	許可年月日	備考
該当なし			

5. 契約に関する事項

契約年月日	相手方	契約の概要
該当なし		

6. 寄附金に関する事項

寄附の目的	寄附者	申込金額	領収金額	備考
該当なし				

7. 主務官庁指示に関する事項

指示年月日	指示事項	覆行状況
該当なし		

8. 社員の異動状況

平成28年3月31日現在 322クラブ

平成29年4月30日現在 330クラブ (内訳)退会21クラブ 入会29クラブ

退会社員		入会社員	
1.	長野ジュニア体操クラブ(長野県)	1.	コナミスポーツクラブ青葉台(神奈川県)
2.	市川Jrカネヅカ体操クラブ(県)	2.	エムズ体操クラブ(神奈川県)
3.	森川体操クラブ(兵庫県)	3.	長野東クラブ(長野県)
4.	安岡体操クラブ(山口県)	4.	クボキ体操クラブ(千葉県)
5.	八王子スポーツセンター体操クラブ(東京都)	5.	アクア体操クラブ(岩手県)
6.	香ヶ丘リベルテ高等学校体操クラブ(大阪府)	6.	東日本国際大学附属昌平高校体操クラブ(福島県)
7.	アイム体操クラブ(静岡県)	7.	日本大学東北高等学校体操クラブ(福島県)
8.	大垣商業高校体操クラブ(岐阜県)	8.	小野体操クラブ(栃木県)
9.	ファミリアジムナスティッククラブ(静岡県)	9.	塩尻志学館高校体操クラブ(長野県)
10.	横浜ジムナスティックセンター(神奈川県)	10.	札幌白石高校体操クラブ(北海道)
11.	NPO法人さっぽろ体操クラブ(北海道)	11.	相好体操クラブ四日市教室(三重県)
12.	こみち体操クラブ(福島県)	12.	相好体操クラブ鈴鹿教室(三重県)
13.	りあん体操クラブ(京都府)	13.	相好体操クラブ松阪教室(三重県)
14.	コナミスポーツクラブ西新井(東京都)	14.	相好体操クラブ伊賀教室(三重県)
15.	野市体操クラブ(高知県)	15.	相好体操クラブ津教室(三重県)
16.	横浜さかえ体操クラブ(神奈川県)	16.	相好体操クラブ桑名教室(三重県)
17.	小松市体操クラブ(石川県)	17.	伊丹市立伊丹高等学校ジュニア体操クラブ(兵庫県)
18.	レジェンド体操クラブ(山口県)	18.	FLY体操クラブ(愛媛県)
19.	龍野体操クラブ(兵庫県)	19.	コナミスポーツクラブ岡山(岡山県)
20.	A.L.C.スポーツクラブ(神奈川県)	20.	咲くやこの花体操クラブ(大阪府)
21.	レインボー体操クラブ(愛知県)	21.	樟蔭体操クラブ(大阪府)
		22.	ヒラキダ体操クラブ(長崎県)
		23.	Golden Kids(広島県)
		24.	Fan体操クラブ(香川県)
		25.	エル・ポート体操クラブ(兵庫県)
		26.	ドリーム体操クラブ岐阜(岐阜県)
		27.	ハート体操クラブ(兵庫県)
		28.	和歌山北高校体操クラブ(和歌山県)
		29.	マックススポーツ加古川(兵庫県)

9. 社員名簿

加盟クラブ一覧参照

10. その他重要事項

該当なし

以上